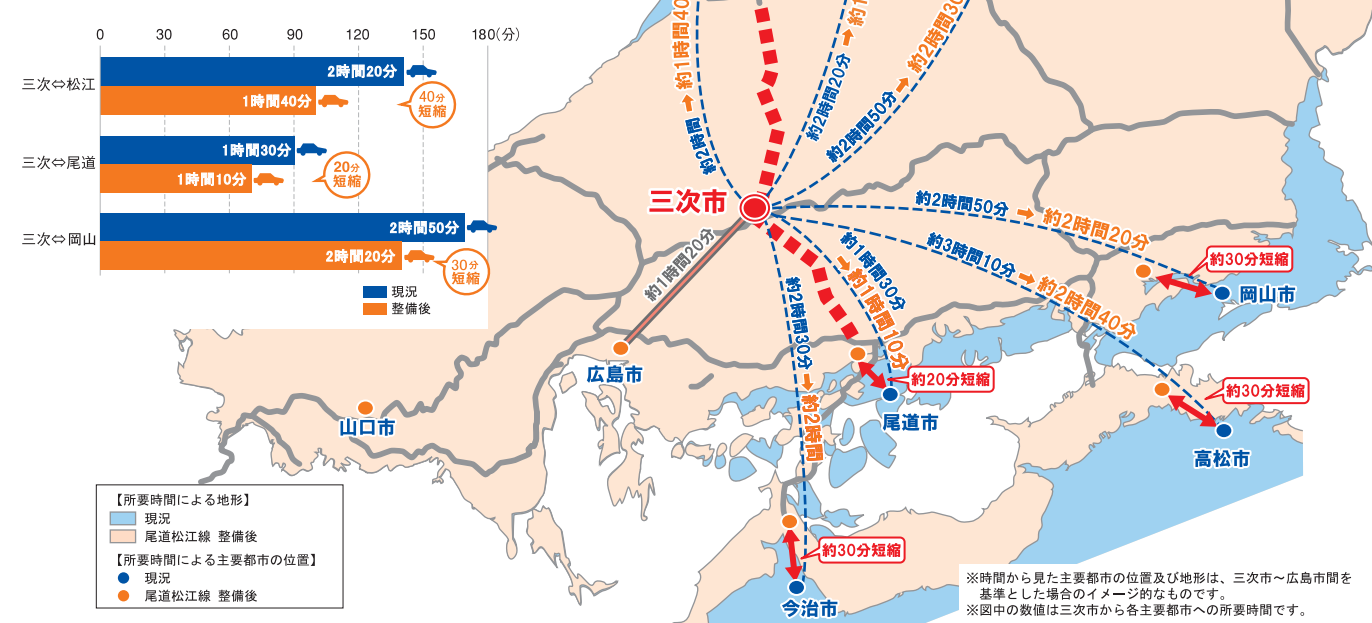


山陽と山陰をつなぎ、ひと・もの・ところをつなぐ!

■新たな交流圏の形成

三次市から主要都市への所要時間の短縮

尾道松江線の整備により、三次市を中心に山陰から山陽、四国方面まで、南北方向の所要時間が大幅に短縮されます。
それにより、人や物、文化や情報など新たな交流と連携が創出され、地域の更なる発展が期待されます。



■安全・安心な暮らしを支える

信頼性の高いネットワークの形成

国道54号が積雪や交通事故などで通行止めとなった際、迂回に要する時間は約30分余にかかると、その時間損失は甚大となっています。

尾道松江線の整備により、積雪や災害時等の迂回による時間損失等を大幅に減少させることが可能になり、また大規模な災害時における救急・救助活動や人員・物資等の緊急輸送路が確保され、安全・安心な暮らしが実現されます。



救急医療体制の充実

尾道松江線沿線には多くの無医地区や準無医地区が存在します。このような地区にとって、一人でも多くの命を救うため医療施設への搬送時間の短縮が重要です。

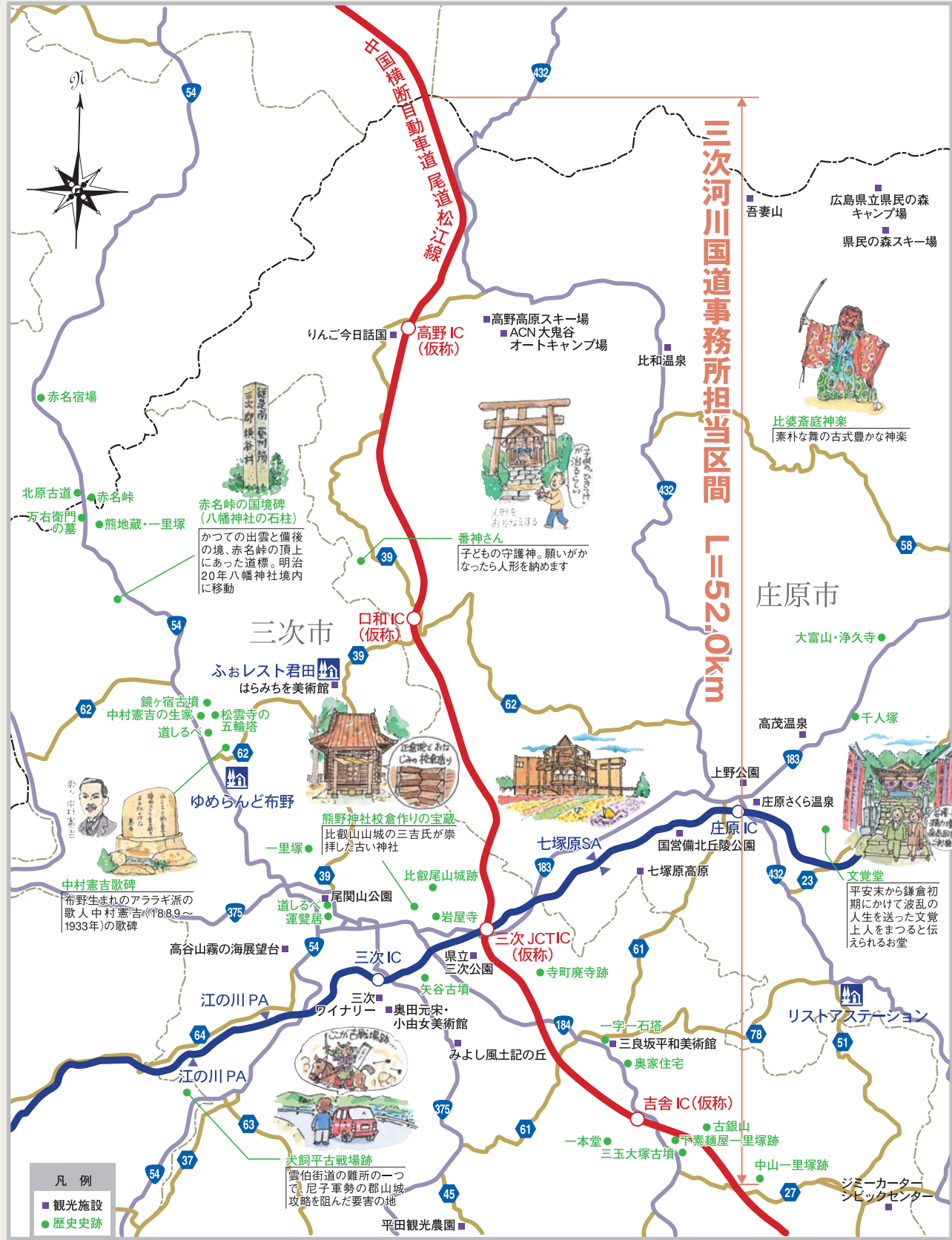
尾道松江線の整備は、1分1秒を争う救急医療にとって重要な役割を果たします。



中国横断自動車道尾道松江線を軸とした交流・連携

中国横断自動車道尾道松江線の整備により、近隣はもとより県外からのアクセスもスムーズになり、観光をはじめとする「人の交流」が促進され、「地域の連携」による活性化が期待されています。

今後、中国横断自動車道尾道松江線を軸としながら、活力ある地域を創出していくため、地域のみならず一緒に取り組んでいきます。



国土交通省 中国地方整備局
三次河川国道事務所
〒728-0011 三次市十日市西6丁目2番1号 TEL: 0824-63-4121
<http://www.cgr.mlit.go.jp/miyoshi/>



尾道松江線

山陽と山陰をつなぐ

中国横断自動車道



国土交通省 中国地方整備局
三次河川国道事務所

事業の概要

中国横断自動車道尾道松江線は、広島県の瀬戸内海沿岸の尾道市を起点に、広島県北部の三次市を経由して島根県松江市に至る延長約137kmの高速自動車国道です。山陽自動車道・中国縦貫自動車道・山陰自動車道及び西瀬戸自動車道と連結し、中国四国地方における高速道路ネットワークを強化する本路線は、地理的には中国地方のおへそ「三次市」で中国縦貫自動車道と接続し、均衡のとれた高速道路ネットワークを形成します。

また、瀬戸内と日本海を結ぶ心強い幹線道路として輸送時間を短縮し、一般道の混雑緩和や沿線地域の経済・文化活動の活性化に重要な役割を果たすのはもちろん、山陽自動車道と中国縦貫自動車道の2本の縦貫道をつなぐことによる縦貫道の機能強化と災害時の代替路として、中国地方にとってなくてはならない高速道路となります。

平成15年12月25日に開かれた国土開発幹線自動車道建設会議において、国と地方が3対1の割合で公費を投入して造る「新直轄方式」の導入が示され、当事務所では、三次・庄原地区 (L=52.0km) が担当区間となり、平成18年度からは地域が一体となった、設計協議、用地買収、工事等を円滑に進めていくために「推進プロジェクトチーム」を結成するなど、県、市との連携、協力を強化しつつ、一日も早い供用を目指して事業を推進することとしています。

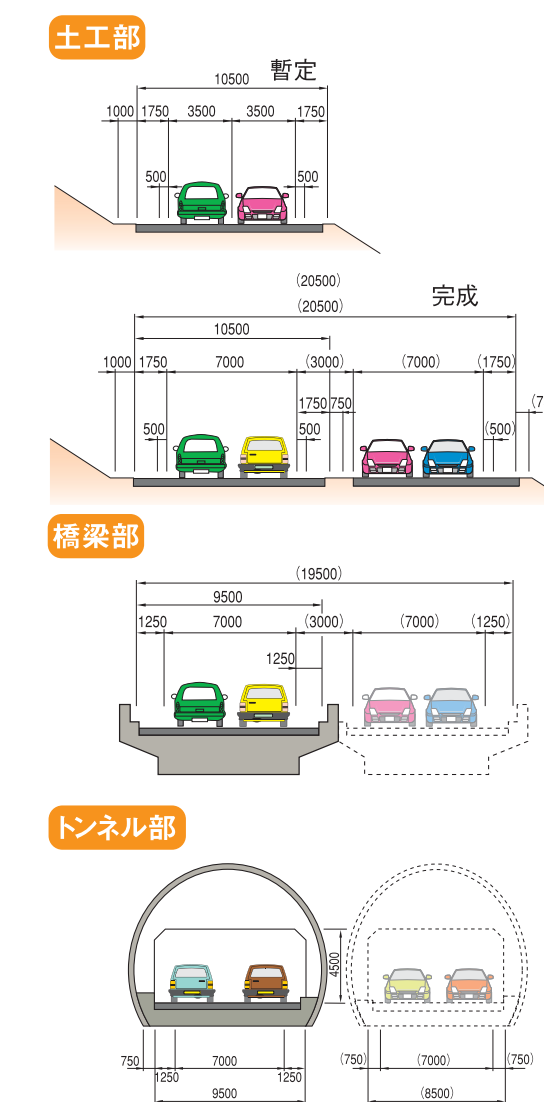
事業経緯 (三次河川国道事務所担当区間に関係する代表的なもの)

昭和 62 (1987) 年 9 月	国土開発幹線自動車道として新規追加される
平成 9 (1997) 年 12 月	吉舎～口和間施行命令
平成 10 (1998) 年 4 月	甲奴～吉舎間施行命令
平成 10 (1998) 年 12 月	口和～吉田掛合間施行命令
平成 13 (2001) 年 12 月	吉舎～口和間用地買収着手
平成 16 (2004) 年 1 月	新直轄方式への移行
平成 17 (2005) 年 6 月	吉舎～口和間工事着手
平成 17 (2005) 年 11 月	口和～県境間用地買収着手
平成 19 (2007) 年 1 月	甲奴～吉舎間用地買収着手
平成 19 (2007) 年 1 月	口和～県境間工事着手
平成 19 (2007) 年 8 月	甲奴～吉舎間工事着手

路線概要

区 間	起点:広島県尾道市～終点:島根県松江市 うち三次河川国道事務所担当 …広島県三次市吉舎町～広島県庄原市高野町
延 長	137km (うち新直轄約111km) うち担当区間52.0km
車 線 数	4車線 (暫定2車線)
道 路 規 格	第1種第3級
設計速度	80km/h

標準断面図



尾道松江線概要図

